

きほくのまち人探訪



日吉トランポリン教室 指導者

たかはし まさとし
高橋 正敏 さん

今から約25年前、旧日吉村でトランポリン教室が開講。当時小学校高学年だった高橋正敏さんは、友人と一緒にトランポリン教室に通ってました。技の難易度が上がるたび、想像以上の難しさにとっても苦戦していたそうですが、決してトランポリンを嫌いになることはありませんでした。今でもトランポリンが大好きです。

現在、保育園児から中学生まで約20人が所属している日吉トランポリン教室。高橋さんはその中で、保育

園児を中心に「跳ぶ楽しさ」を伝えています。「トランポリンの上で笑顔で跳びはねる子どもたちの姿を見ると嬉しくなる」と目を細める高橋さん。「楽しく、けがなく跳んでくれるのが一番」その優しさは子どもたちに真っ直ぐ届いています。

日吉で生まれ育った高橋さんは日吉が大好き。「年齢性別関係なく、皆が家族のように仲が良いところが日吉の魅力」と笑みをこぼします。また、日吉盆踊り保存会でも活動している高橋さん。今年は台風の影響で「武左衛門ふる里まつり」は無念の中止となりました。「地域の皆と一緒に頑張って練習してきたから、とても残念」と悔しさを滲ませていましたが、「来年こそはこの無念を晴らせるように、一生懸命踊りたい」と、来年に向けて意気込んでいました。

現在、毎週水曜日に練習に励んでいる日吉トランポリン教室。この教室においても、「年齢関係なく皆が仲良し」という、和気あいあいとした雰囲気が魅力です。しかし、町内の競技人口は、まだまだ多くありません。「まずは体験からでもいいので、興味のある方はぜひ見学に来てください」と、高橋さんはその楽しさを伝えていました。

北宇和病院
だより



よしだ ゆきお
北宇和病院・院長 吉田 幸生

9月9日は「救急の日」です。通常の診療時間まで待つことのできない緊急の病気やけが、生命の危機がある場合には「救急医療」が必要となります。当院は救急告示病院ではありませんが、診療時間内であれば、初診の患者さまでも可能な限り救急車の受け入れを行っています。

しかし、夜間、休日等診療時間外はレントゲン検査や血液検査の迅速な実施が困難であり、当院通院中の患者さまであっても「救急医療」が必要と判断される場合には、救急告示病院(市立宇和島病院、JCHO宇和島病院、宇和島徳洲会病院)での加療をお願いせざるを得ません。ご迷惑をおかけしますが、ご協力のほどよろしくお願い致します。

また、「救急医療」に該当しない時間外診療については、別途お電話にてお問い合わせいただきますよう、あわせてお願い致します。

編集後記

▼成川溪谷で開催された冒険学校。集まった約80人の子どもの中にも、初対面同士の子もいましたが、そんなことは物ともせず、すぐに打ち解けて一緒に勉強している純真無垢な子どもたちの姿にいつも心が温かくなります。

▼2年ぶりの開催となった「四万十・源流広見川上り駅伝大会」。私は陸の上を走り、選手の方を追いかけましたが、それだけでもヘトヘトです。炎天下の中、力強い走りを見せる選手の方には毎回脱帽します。選手の方皆さん、大変お疲れさまでした。(悠)

今月の1枚



2年間ALITとして鬼北町の英語教育に携わってくれたエリスが退任しました。エリス、ありがとう!